

## 省エネルギー対策工事に係る（変更）計画書

年 月 日

## 1 対象建物概要

マンション名称	
マンション所在地	
管理組合	

要件となる省エネルギー対策工事1から4までのいずれかに該当すること  
該当する工事や改修部位が複数ある場合は、代表工事（改修部位）の一つについて記載してください。

## 1. 断熱改修工事（省エネ基準（仕様基準））

製品名（又は断熱材の種類）及び熱抵抗値（又は熱伝導率及び厚さ）を記入してください

	製品名（又は断熱材の種類）	熱抵抗値（ $m^2 \cdot K/W$ ）	熱伝導率（ $W/m \cdot K$ ）	厚さ（mm）
<input type="checkbox"/> 天井（屋根）				
<input type="checkbox"/> 壁				
<input type="checkbox"/> 床				
<input type="checkbox"/> 床（基礎断熱工法の場合）				

## 2. 断熱改修工事（断熱材使用量基準）

次の熱伝導率に応じた使用量の基準を選択してください

部位	断熱材の最低使用量（単位：立方メートル）			
	熱伝導率（単位：1メートル1度につきワット）の区分			
	0.034を超え0.052以下		0.034以下	
屋根又は天井	<input type="checkbox"/>	2.0	<input type="checkbox"/>	1.3
壁	<input type="checkbox"/>	0.9	<input type="checkbox"/>	0.6
床	<input type="checkbox"/>	1.3	<input type="checkbox"/>	0.8
床（基礎断熱工法の場合）	<input type="checkbox"/>	0.195	<input type="checkbox"/>	0.12

※最低使用量は住戸あたりの使用量で判断します。複数住戸を対象とする場合は、基準を満たす住戸についてのみ記載することで差し支えありません。

## 3. 開口部断熱工事（省エネ基準（仕様基準））

工事内容を選択し、製品名及び熱貫流率等を記入してください

	「製品名」、「建具とガラスの種類（窓）」 又は「枠と戸の種類（ドア）」	熱貫流率（ $W/m^2 \cdot K$ ）
<input type="checkbox"/> 窓の交換工事		
<input type="checkbox"/> ドアの交換工事		
<input type="checkbox"/> 開口部に付属部材、ひさし、軒等を設ける工事	設置する部位・部材	

## 4. 省エネルギー設備設置工事

設置する設備を選択してください

- ① 太陽光発電設備  
 ② 太陽熱利用設備

【備考】

## 【留意事項】

- ・選択した部位以外については記載不要です。
- ・1の工事は、各部位の一部でも対象となります。
- ・国等の補助事業において使用されている型番により性能値を示す場合には、「備考」欄に当該型番を記入してください。  
なお、1で厚さの情報が登録されていない型番の場合は、併せて断熱材の厚さ（ミリメートル）を、2の場合は断熱材の使用量（立方メートル）を記入してください。  
（国等の補助事業の例：こどもエコすまいる支援事業等）
- ・1による場合で、熱貫流率により基準を確認する場合には、「備考」欄に性能値を記入してください。